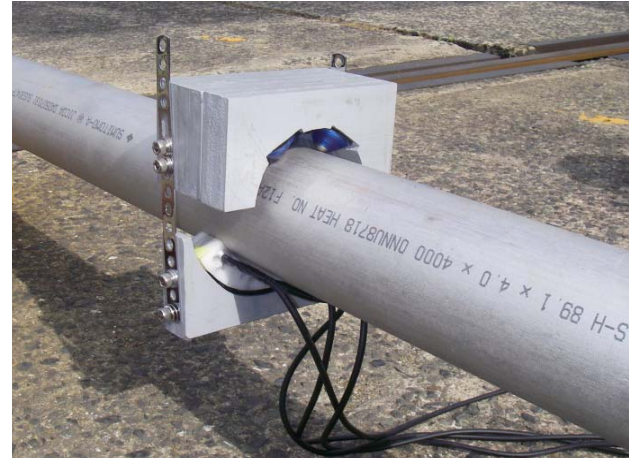


ステンレス配管の高速検査 - 渦電流探傷試験



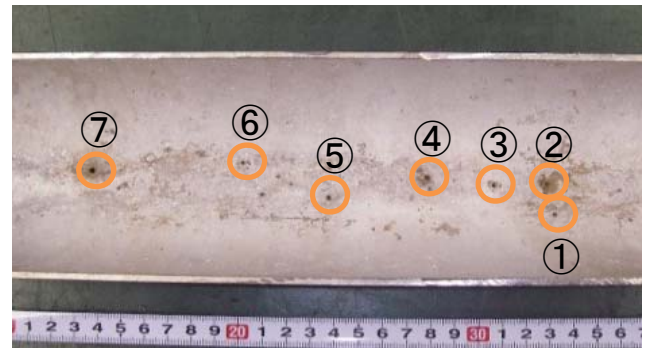
本装置は、超音波厚さ測定では検出困難な微細な内面孔食を効率的に検出できる手法です。本手法では、熱交換器チューブ検査において一般的に適用されている位相解析法の適用が可能であり、±10%程度の精度で孔食深さの評価が行えます。また、多チャンネルセンサーを取り付けた専用治具により、長尺の配管を効率良く検査できます。

特長

- 作業効率
10箇所/日(約2m/箇所)
- 孔食に対し高感度
板厚3mmでφ2平底穴30%
- 評価精度
±10%程度(位相解析法の適用)
- 非接触での探傷

適用

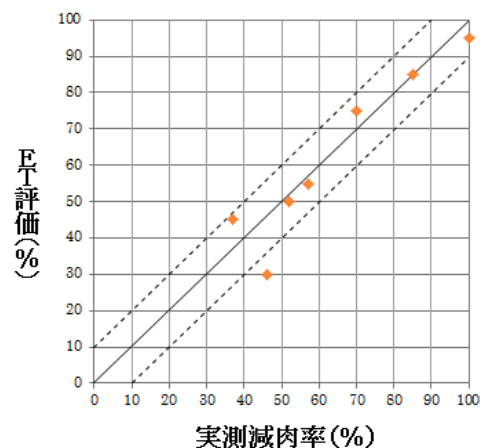
- 対象物 : 配管、機器、平板他
- 対象材質 : ステンレス鋼等の非磁性材料
- 配管寸法 : 各種サイズに対応可



実機配管腐食状況

きず番号	ET減肉率	実測減肉率	孔食径	孔食深さ
①	45%	37%	φ 2.0	1.12mm
②	55%	57%	φ 2.0	1.72mm
③	95%	100%(貫通)	φ 3.0	貫通
④	75%	70%	φ 2.0	2.09mm
⑤	30%	46%	φ 2.0	1.38mm
⑥	50%	52%	φ 2.0	1.55mm
⑦	85%	85%	φ 2.5	2.55mm

ET減肉率と実測減肉率



評価精度